

令和元年度第2回日進市食育推進委員会

令和2年2月20日（木） 午後2時から
日進市立図書館 2階会議室

1 あいさつ

2 議題

(1) 令和元年度事業の進捗状況について

(2) 令和2年度事業計画（案）について

(3) その他

令和元年度日進市食育推進委員会名簿

委員

| 所 属 | 職種・職名 | 氏名 |
|-------------------|--------------------------|--------|
| 名古屋学芸大学 | 管理栄養学部管理栄養学科 准教授 | 安達 内美子 |
| あいち尾東農協 | 営農部店舗指導課 日進店課長補佐 | 加藤 清 |
| 日進市商工会 | 日進市商工会理事、 食品衛生協会日進分会長 | 小野田 笑子 |
| 日進市小中学校 PTA 連絡協議会 | 母親代表 | 牧 志帆梨 |
| 日進市老人クラブ連合会 | 幹事 | 佐藤 宏子 |
| 新ラ田保育園 保護者の会 | 委員 | 内山 綾美 |
| 農業委員会 | 農業委員 | 田口 菜穂美 |
| 日進生活改善実行グループ | 会員 | 福岡 光枝 |
| 日進中学校 | 栄養教諭 | 角野 純子 |
| 一般公募 | | 下野 房子 |

(※所属等を退任した場合は、委嘱時点のものを記載)

事務局

| 所 属 | 職種・職名 | 氏名 |
|--------------|---------|-------|
| 建設経済部 産業振興課 | 課長 | 蟹江 健二 |
| 同 | 課長補佐 | 岡田 剛 |
| 同 | 農政振興係 | 鈴木 裕 |
| 健康福祉部 健康課 | 総括管理栄養士 | 榊原 裕美 |
| こども福祉部 こども課 | 管理栄養専門員 | 木村 文香 |
| 教育部 学校給食センター | 主任 | 山本 重樹 |
| 教育部 学校教育課 | 指導係主事 | 今枝 吉紀 |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|--|---|---|------------|--|---------------------------------|-------------------------------------|----------------|------|
| ●体を支える 健康な食生活 の実践 | 乳幼児健康診査 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業。3～4か月児健診 内で管理栄養士による講話・試食提供。 | 健康課 | ① | 乳幼児 | 通年 | 保健センター | |
| | マタニティ教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ① | 妊婦 | 隔月 | 保健センター | |
| | 10か月なかよし教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ① | 10か月児 | 月1回 | 保健センター | |
| | 乳幼児にこここ相談 | 保健師・管理栄養士による相談事業。 | 健康課 | ① | 乳児～3歳児 | 月1回 | 保健センター | |
| | 保育園出前講座 （食生活改善推進委員会委託） | 市立中部・北部保育園にて野菜に関する食育寸劇上演及び野 菜入り白玉団子作り教室実施した。 | 健康課 | ① | 保育園児 | 5月 | 保健センター 保育園 | |
| | 食育たんけん隊 （食生活改善推進委員会委託） | 調理実習を含む食育教室実施。「手作りたまごピザづくり」 をはじめ年2回開催予定。 | 健康課 | ① | 小学3～6年 生 | 8月・2月 | 市民会館 | |
| | 夏休み親子料理教室 （食生活改善推進委員会委託） | 調理実習を含む食育教室実施。「夏野菜カレーと手作りナン づくり」を実施予定。 | 健康課 | ① | 小学生親子 | 7月 | 市民会館 | |
| | 30代さわやか健診結果説明会 特定保健指導 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 健康課 健康課 | ① ① | 30歳～39歳 特定保健指導 対象者 | 7月 通年 | 市民会館 | |
| | 食事相談 | 管理栄養士による相談事業 | 健康課 | ① | 一般市民 | 随時 | 保健センター | |
| | 成人向け料理教室 （食生活改善推進委員会委託） | 食育教室実施。年2回の調理実習を実施予定。 | 健康課 | ① | 成人市民 | 10月・1月 | 市民会館 | |
| | 食生活改善推進員活動支援事 業 | 年6回の研修実施に加え随時実施。委託事業が円滑に行われ るよう技術的支援を行う。 | 健康課 | ① | 食生活改善推 進員等 | 通年 | 保健センター 市民会館 | |
| | 野菜をとろうキャンペーン | 健診・教室等で野菜リーフレット配布するなど野菜摂取を促 す働きかけを実施 | 健康課 | ① | 一般市民 | 通年 | 保健センター | |
| | 健康・福祉フェスティバル | 食生活改善推進委員会、とにとクラブ（地域栄養士会）、管内 栄養士会、名古屋学芸大学によるブース展示 | 健康課 | ① | 一般市民 | 11月 | スポーツセン ター | |
| | にっしん健康マイレージ事業 | 健康づくりを行いポイントを貯める事業 | 健康課 | ① | 16歳以上市内 在住・在学・ 在勤者 | 通年 | | |
| | ヘルピー健康だより配布 | 健康情報を掲載した「ヘルピー健康だより」の作成・配布 名古屋学芸大学と協働で「食事バランスガイド」に関するヘル ピー健康だよりを作成予定。 | 健康課 | ① | 一般市民 | 通年 | | |
| | 保育園給食の実施 | 保育園での昼食・おやつを提供 | こども課 | ① | 保育園児 | 開園日 | 保育園 | |
| | 保育園給食の展示 | 当日の給食・おやつを保護者向けに展示 | こども課 | ① | 保育園保護 者、保育園児 | 開園日（土曜日を除 く） | 保育園 | |
| | 保育園給食カレンダーの配布 園だより、保健だより配布 | 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、 市のウェブページに掲載。 食育推進協力店の周知 | こども課 | ① | 保育園保護 者、保育園 児、市民等 | 月1回配布、ウェブ ページ月1回更新（保 健だよりは随時） | 保育園等 | |
| | 園庭での野菜栽培等 | 野菜や芋などを栽培・収穫し、給食等に使用 | こども課 | ① | 保育園児 | 1年を通して | 保育園等 | |
| | クッキング保育の実施 | おやつ作り、給食準備のお手伝い等の食に関わる体験を実 施。 | こども課 | ① | 保育園児等 | 2～5回位/月 | 保育園等 | |
| だしで味わう和食、家庭での 食育啓発リーフレットの配布 保育活動 | だしを味わう和食、家庭でできる食育を掲載したリーフレッ トを保育園保護者へ配布 日々の保育の中で、保育士等からバランス等について食育の 働きかけを行う。 | こども課 こども課 | ① ① | 保育園児等 保育園児 | 和食：11月配布 食 育：年度末頃配布予定 開園日 | 保育園等 保育園 | | |
| 朝食指導 | 市内全校の小学3年生、5年生と中学1年生対象に1時間の 授業を実施する。その内容に、主食・主菜・副菜を組み合わせ た食事が健康を守る上で大切であることを盛り込み、実践 できるよう指導する。 | 給食セン ター | ① | 小学校3年生 5年生 中学校1年生 及びその保護 者 | 1学期 2学期 2学期 | 小中学校 | | |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 | |
|-------------------------------|-------------------|--|---|--|-----------|--------------------------|----------------------------|------------------------------------|--------|
| 食を通じて 健康な 「体」をつ くれます | | 大学生による（若年成人へ）食育推進のための「ヘルピー健康だより」の作成※ | 管理栄養学部管理栄養学科の学生とメディア造形学部デザイン学科の学生により、若年成人が読みたいと思う、わかりやすい、実践したいと思うものを企画し作成した。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 メディア造形学部 | ①⑨ | 日進市在住、在勤、在学の若年成人（特に、学生） | 令和元年7月1日～ 令和2年2月28日 | 名古屋学芸大学 | |
| | | 合同祭学科イベント | 名古屋学芸大学・名古屋外国語大学合同祭にて、体組成の測定、食事診断を行った後、栄養素のバランスが整った弁当を配付した。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ①⑧ | 学生、一般 | 令和元年10月19、20日 | 名古屋学芸大学 | |
| | | 女子大学生のための「3・1・2弁当箱法」体験セミナー | 一食の適量把握力形成のための教育ツールである「3・1・2弁当箱法」 [®] について学び、実際に自分にとってぴったりの1食をつくって食べて評価した。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ①⑧ ⑨ | 名古屋学芸大学管理栄養学部、ヒューマンケア学部学 | 令和元年11月9日、30日 | 名古屋学芸大学 | |
| | | 離乳食はじめのいっぽ | 離乳食講座（離乳食を始める方向け） | 子育て支援課 | ① | 6か月前後の乳児と親 | 4月、7月、10月、1月 | にっしん子育て総合支援センター | |
| | | 離乳食完了期のおはなし | 離乳食講座（離乳食完了期前後の方向け） | 子育て支援課 | ① | 1歳前後の親子 | 5月、8月、11月、2月 | Rinのおうち | |
| | | 子育て相談 | 子育て支援コーディネーターや保育士による離乳食を含めた相談事業 | 子育て支援課 | ① | 乳幼児の親子 | にっしん子育て総合支援センター開館時間内 随時 | にっしん子育て総合支援センター | |
| | | 子育て相談 | 保健師、管理栄養士による相談事業 | 子育て支援課 | ① | 乳幼児の親子 | 5月、6月、7月、9月 12月、2月、3月 | にっしん子育て総合支援センター | |
| | | 大学生による（若年成人へ）ヘルピー健康だより配布（提案型大学連携協働事業） | 健康情報を掲載した若年成人への「ヘルピー健康だより」の作成・配布 名古屋学芸大学と協働で大学生が作成し、大学へ配布する。 | 市民協働課 | ① | 市内大学生 | 令和2年3月頃 | 市内大学 | |
| | | 幼児向け事業の実施「野菜をおいしく食べられる子どもに」（提案型大学連携協働事業） | 名古屋学芸大学との協働により幼児の野菜嫌いを改善のため、野菜をテーマにした幼児向け絵本の作成と音楽演奏の読み聞かせと合わせて、テーマ野菜による料理のランチを提供する。 | 市民協働課 | ①⑨ | 幼児及びその保護者 | 11月 | | |
| | | 高齢者向けの食力啓発（提案型大学連携協働事業） | 愛知県立大学との連携で食生活が健康長寿の源であることの子ラシ配布と健康講座で啓発する。 | 市民協働課 | ① | 高齢者 | 10月から12月 | | |
| | | 子どもの生活自立支援事業（市民自治活動推進補助金事業） | 子どもの生活自立への手助けの事業で市民活動団体が食事作りを行う。 | 市民協働課 | ① | 小学生及びその保護者 | 8月 | | |
| | | 子ども食堂の開催 | にぎわい交流館のワンディシェフとして市民活動団体が子どもへ食事を提供する。 | 市民協働課 | ① | 子ども（高校生以下） | 月1回 | にぎわい交流館 | |
| | | 広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ① | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 | |
| | | 広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ① | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 | |
| | | ●多様な暮らしに対応した食育の推進 | （再掲）乳幼児健康診査 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業。1歳半児健診・3歳児健診内で朝食摂食状況を確認後、個別にリーフレットによる情報提供実施。 | 健康課 | ② | 乳幼児 | 通年 | 保健センター |
| | | | （再掲）マタニティ教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ② | 妊婦 | 隔月 | 保健センター |
| | | | （再掲）10か月なかよし教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ② | 10か月児 | 月1回 | 保健センター |
| （再掲）乳幼児にここ相談 | 保健師・管理栄養士による相談事業。 | | 健康課 | ② | 乳児～3歳児 | 月1回 | 保健センター | | |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|------|------|--|---|---|-----------|--|--|-------------|
| | | (再掲) 30代さわやか健診 結果説明会 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 健康課 | ② | 30歳～39歳 | 7月 | 市民会館 |
| | | (再掲) 特定保健指導 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 健康課 | ② | 特定保健指導 対象者 | 通年 | |
| | | (再掲) 食事相談 | 管理栄養士による相談事業 | 健康課 | ② | 一般市民 | 随時 | 保健センター |
| | | (再掲) にっしん健康マイレージ事業 | 健康づくりを行いポイントを貯める事業。 | 健康課 | ② | 16歳以上市内 在住・在学・ 在勤者 | 通年 | |
| | | (再掲) 保育園給食カレン ダールの配布、園だより・保健 だより配布 | 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、 市のウェブページに掲載。（朝食の摂取啓発、食育推進協力 店の周知含む） | こども課 | ② | 保育園保護 者、保育園児 | 月1回配布、ウェブ ページ月1回更新（関 連記事1回位/年） （保健だよりは随時） | 保育園等 |
| | | 入園説明会、保育参観、懇談 会等行事の折に啓発 | 朝食摂取啓発等 | こども課 | ② | 保育園保護者 | 1回位/年 | 保育園 |
| | | (再掲) だしで味わう和食、 家庭での食育啓発リーフレッ トの配布 | だしを味わう和食、家庭でできる食育を掲載したリーフレッ トを保育園保護者へ配布 | こども課 | ① | 保育園児等 | 和食：11月配布 食 育：年度末頃配布予定 | 保育園等 |
| | | 保育活動 | 日々の保育の中で、保育士等から朝食等について食育の働き かけを行う。 | こども課 | ② | 保育園児 | 開園日 | 保育園 |
| | | (再掲) 朝食指導 | 市内全校の小学3年生、5年生と中学1年生に、家庭まで届 くような朝食指導を実施する。 | 給食セン ター | ② | 小学校3年生 5年生 中学校1年生 及びその保護 者 | 1学期 2学期 2学期 | 小中学校 |
| | | 大学生の朝食イメージをアッ プする「朝食フォトコンテスト」※ | 朝食の写真を募集し、一次審査を行った後、名古屋学芸大 学・名古屋外国語大学合同祭と日進市健康福祉フェスティバル においてコンテスト（投票）を行った。入賞者を表彰し、 作品をインターネット上で公開した。 | 名古屋学芸 大学 管理栄養学 部 | ② | 名古屋学芸大 学管理栄養学 部学生 | 令和元年7月1日 ～ 令和元年12月28日 | 名古屋学芸大 学 |
| | | 子ども食堂での食育セミナー ※ | 日進絆子ども食堂にて、食事提供ボランティアを行うととも に食育セミナーを実施した。 | 名古屋学芸 大学 管理栄養学 部 | ① | 子ども （幼児から中 学生） | 令和元年8月11日 | にぎわい交流 館 |
| | | 春の子どもランド | 『ほねがつよいこじょうぶなこ』をテーマに子どもに遊びを 通じて食、運動、日光照射の大切さを伝えるイベント。カル シウム強化手作りお菓子の提供あり。 | 名古屋学芸 大学 管理栄養学 部、 ヒューマン ケア学部 | ③ | 3歳以上の未就 学児と保護者 | 令和2年年3月7日 | 名古屋学芸大 学 |
| | | 朝食フォトコンテストの実施 （提案型大学連携協働事業） | 名古屋学芸大学との協働により、大学生が考案した朝食を写 真コンテストを行うことで、大学生とコンテスト投票者へ朝 食への関心を高める。 | 市民協働課 | ② | 一般市民 | 7月から12月 | |
| | | (再掲) 広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3 次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ② | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|------|------|-------------|---|-------|-----------|------|------|------------------------------------|
| | | (再掲) 広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ② | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブサイト上で配信 |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|----------------|------|---|--|------------------------------------|-----------|------------------------------|---|------------------------------------|
| ●食の安全性の確保 | | 食中毒予防 (再掲) 保育園給食カレンダーの配布、園だより・保健だより配布 食中毒予防 | 安全な給食の提供 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、市のウェブページに掲載。(食品成分表示に関する内容含む) 安全な給食の提供 | こども課 こども課 給食センター | ③ | 保育園児 保育園保護者、保育園児 全小中学校 | 開園日 月1回配布、ウェブページ月1回更新(関連記事1回位/年) 年間 | 保育園 保育園等 小中学校 |
| | | (再掲) 広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ③ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |
| | | (再掲) 広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ③ | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 |
| | | | | | | | | |
| ●共食を通じた楽しい食の推進 | | (再掲) 食育たんけん隊 (食生活改善推進員会委託) | 調理実習を含む食育教室実施。「手作りたまごピザづくり」をはじめ年2回開催予定。 | 健康課 | ④ | 小学3～6年生 | 8月・2月 | 市民会館 |
| | | (再掲) 夏休み親子料理教室 (食生活改善推進員会委託) | 調理実習を含む食育教室実施。「夏野菜カレーと手作りナンづくり」を実施予定。 | 健康課 | ④ | 小学生親子 | 7月 | 市民会館 |
| | | (再掲) 成人向け料理教室 (食生活改善推進員会委託) | 食育教室実施。年2回の調理実習を実施予定。 | 健康課 | ④ | 成人市民 | 9月・1月 | 市民会館 |
| | | (再掲) 保育園出前講座(食生活改善推進員会委託) | 市立中部・北部保育園にて野菜に関する食育寸劇上演及び野菜入り白玉団子作り教室実施した。 | 健康課 | ④⑤ | 保育園児 | 5月 | 保健センター 保育園 |
| | | (再掲) 保育園給食の実施 | 保育園での昼食・おやつを提供 | こども課 | ④ | 保育園児 | 開園日 | 保育園 |
| | | (再掲) 保育園給食の展示 | 当日の給食・おやつの展示(親子の会話が増えている様子が見られる。) | こども課 | ⑤ | 保育園保護者、保育園児 | 開園日(土曜日を除く) | 保育園 |
| | | (再掲) 保育園給食カレンダーの配布、園だより・保健だより配布 献立表 | 毎月の給食カレンダーに「食育メニュー」欄を設け『毎月19日は「食育の日」～おうちでごはんの日～家族そろってごはんを食べよう』を掲載し配布、市のウェブページに掲載。 | こども課 | ⑤ | 保育園保護者、保育園児 | 月1回配布、ウェブページ月1回更新(関連記事1回位/年) | 保育園等 |
| | | 市民講座 | 毎月の献立表に「食育の日コーナー」を設ける。『毎月19日は「食育の日」～おうちでごはんの日～家族そろってごはんを食べよう』をキープレースに、「共食」を奨励する。日進生活改善実行グループにより実施している伝承料理の継承を目的とした料理講習会。 令和元年度は、「梅干しづくり講習会」「漬物づくり講習会」「押し寿司づくり講習会」「味噌づくり教室」を実施予定 | 給食センター 産業振興課 | ④ ⑤ | 全小中学校の児童生徒とその保護者 市民全員 | 8月を除く毎月 年4回 | 小中学校と家庭 市民会館等 |
| | | 家族と一緒に「おいしいね」の絵本づくり「夏の思い出大作戦!! ～家族と一緒に「おいしいね」の絵本づくり～」(子どもケアセンター2019年度前期「親力アップセミナー」の一環として実施) | 第1回目は子どものおやつについて講義、第2回目は親子調理実習(クレープづくり)、第3回目は管理栄養学部学生作成した絵本に、クレープづくりの様子を、親子で絵を描いたり、写真を貼ったり、シールを貼ったりして楽しい絵本づくりを行った。 | 名古屋学芸大学健康・栄養研究所、ヒューマンケア学部子どもケアセンター | ⑤ | 幼児とその保護者 | 令和元年7月5日、8月23日、27日 | 名古屋学芸大学 |
| | | (再掲) 子ども食堂の開催 | にぎわい交流館のワンディシェフとして市民活動団体が子どもへ食事を提供する。 | 市民協働課 | ① | 子ども(高校生以下) | 月1回 | にぎわい交流館 |
| | | 子どもとすごそうプロジェクト(男性の家事参加) | 家庭において、「食事に関することは女性」という意識を払しょくし、男女がともに家事をするための支援として実施。愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーション・センター運営。 | 市民協働課 | ⑤ | 小学生と男性保護者(父親など) | 2月 | 市民会館 |
| | | (再掲) 広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ④ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|------------------|---|---|--|---|----------------|----------|-------------------|------------------------------------|
| 食を通じて豊かな「心」を育みます | ●食に関わる人々との交流を通じた食の理解の促進 | (再掲) 広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ④ | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 |
| | | (再掲) 保育園出前講座（食生活改善推進委員会委託） | 市立中部・北部保育園にて野菜に関する食育寸劇上演及び野菜入り白玉団子作り教室実施した。 | 健康課 | ④⑤ | 保育園児 | 5月 | 保健センター 保育園 |
| | | (再掲) 保育園給食の実施 | 保育園での昼食・おやつを提供 | こども課 | ④ | 保育園児 | 開園日 | 保育園 |
| | | (再掲) 園庭での野菜栽培等 | 野菜や芋などを栽培・収穫し、給食などに使用 | こども課 | ④⑤ | 保育園児 | 1年を通して | 保育園等 |
| | | (再掲) クッキング保育の実施 | おやつ作り、給食準備のお手伝い等の食に関わる体験を実施。 | こども課 | ④⑤ | 保育園児等 | 2～5回位/月 | 保育園等 |
| | | 食育モデル園 | 食育に特化した保育を実施。（だしを味わう、お米を作っていたり、給食食材を見るなど） | こども課 | ④⑤ | 保育園児 | 毎月 | 保育園（2園） |
| | | 小中学校での収穫体験 | 各小中学校で、米・野菜等を栽培・収穫し、調理実習などに使用。 | 学校教育課 | ④ | 小中学生 | 収穫時期 | 小中学校 |
| | | (再掲) 市民講座 | 日進生活改善実行グループにより実施している伝承料理の継承を目的とした料理講習会。 令和元年度は、「梅干しづくり講習会」「漬物づくり講習会」「押し寿司づくり講習会」「味噌づくり教室」を実施予定。 | 産業振興課 | ⑤ | 市民全員 | 年4回 | 市民会館等 |
| | | 名古屋学芸大学こども大学プロジェクト：幼児向けESD事業「お話と親子で楽しむ音楽とランチの会ー野菜をおいしく食べられるようにー」※ | ヒューマンケア学部の学生が創作したESDにかかわる食育絵本を読み聞かせた。また物語にちなんだ歌も創作し、音楽バンドが演奏を行った。管理栄養学部の学生は、絵本に登場する野菜料理のレシピを開発し、日進市内の農園レストランと協働し、幼児とその保護者に野菜料理のランチを提供した。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 ヒューマンケア学部 | ④⑤ ⑧⑨ | 幼児とその保護者 | 令和元年11月2日 | 農園レストラン サバーヴィアン |
| | | (再掲) 広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ⑤ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |
| | | (再掲) 広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ⑤ | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 |
| | | ●伝統食などの食文化を知る機会の増加 | (再掲) 保育園給食の実施 | 行事食・郷土料理の提供、言われ等を園児に伝える。献立に季節ごとの行事食を取り入れるように努める。また、献立表に「元気100点野菜をもっと食べよう」のコーナーを設け、和食に親しんでもらうための情報提供の場にする。 | こども課 給食センター | ⑥ | 保育園児 小中学校の児童生徒 | ～5回位/月 8月を除く毎月 |
| (再掲) 市民講座 | 日進生活改善実行グループにより実施している伝承料理の継承を目的とした料理講習会。 令和元年度は、「梅干しづくり講習会」「漬物づくり講習会」「押し寿司づくり講習会」「味噌づくり教室」を実施予定。 | | 産業振興課 | ⑤ | 市民全員 | 年4回 | 市民会館等 | |
| ホームページ掲載 | 生活改善実行グループの活動を市ウェブページでPRすることで、伝統食及び、伝統食を伝える活動に興味を持ってもらう。 | | 産業振興課 | ⑤ | 市民全員 | 通年 | 市ウェブページ | |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|------------------------|----------------------|---------------------------------------|--|-------------------|-----------|------------------|------------------------------|------------------------------------|
| | | 名古屋外国語大学留学生ウエルカムパーティー | 留学生等が日本の食文化についての理解が深められるように、事前に食文化の成り立ち（ハラル対応も含む）について学習した管理栄養学部の学生が、留学生等のために寿司を提供した。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ③⑧ | 名古屋学芸大学留学生・学生 | 平成31年4月11日、 令和2年3月28日 | 名古屋外国語大学 |
| | | （再掲）広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ⑥ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |
| | | （再掲）広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ⑥ | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 |
| | ●「もったいない」意識の浸透と実践の促進 | （再掲）保育園給食の実施 | 嗜好・残量調査、反省、出席状況により発注量の調整や献立に反映する。 | こども課 | | 保育園児 | 開園日 | 保育園 |
| | | 広報誌発行 | 食品ロスの削減を呼びかけるため、環境新聞を作成し、区で回覧。 | 環境課 | ⑨ | 市民全員 | 年1回 | |
| | | さかな丸ごと食育セミナー | 鮭を丸ごと捌き、グループごとにどのように料理するかを考え、廃棄ができるだけないように調理し、みんなで食べた。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ⑧⑨ | 名古屋学芸大学管理栄養学部学生 | 令和元年11月2日 | 名古屋学芸大学 |
| | | （再掲）広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ⑨ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |
| | | （再掲）広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ⑨ | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 |
| | ●地産地消の推進 | （再掲）保育園給食の実施 | 食育メニューの日は、日進市産の食材を提供 米は、日進市産又は愛知県産を使用。 | こども課 | ⑧ | 保育園児 | 開園日（米は日進市産、野菜等は1回/月市産使用） | 保育園 |
| | | （再掲）園庭での野菜栽培等 | 野菜や芋などを栽培・収穫し、給食などに使用 | こども課 | ⑧ | 保育園児 | 1年を通して | 保育園等 |
| | | （再掲）保育園給食カレンダーの配布、園だより・保健だより配布 | 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、市のウェブページに掲載。 | こども課 | ⑧ | 保育園保護者、保育園児 | 月1回配布、ウェブページ月1回更新（関連記事1回位/年） | 保育園等 |
| | | 学校給食 | 給食に市内産の食材を取り入れるよう、献立や見積徴収方法を工夫して取り組む。 | 給食センター | ⑦ | 小中学校の児童生徒 | | 小中学校と家庭 |
| | | 献立表 給食だより 食育ポスター 試食会 給食指導 | 給食だより、ポスター、試食会、給食指導など、機会があるごとに、地域の食べ物の情報を児童生徒やその保護者へ伝え、興味・関心をもてるように働きかける。 | 給食センター | ⑧ | 全小中学校の児童生徒とその保護者 | | |
| 食を通じて「環境」にやさしい暮らしを築きます | | （再掲）小中学校での収穫体験 | 各小中学校で、米・野菜等を栽培・収穫し、調理実習などに使用。 | 学校教育課 | ⑧ | 小中学生 | 収穫時期 | 小中学校 |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|------|-----------------|--|--|-------------------|----------------|-----------------|------------|------------------------------------|
| | | 朝市 | 毎週日曜日に、日進野菜研究会が、自分の畑で獲れた作物や加工した品を販売。 | 産業振興課 | ⑧ | 市民全員 | 毎週日曜日 | 農協駐車場 |
| | | 一坪農園 | 野菜作りと収穫物を利用した加工品の提供を行った。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ⑧ | 一般 | 11月 | 日進市民祭 |
| | | にっしん市民まつり健康フェスティバル名古屋学芸大学ブース | 野菜の名前・形や特徴・旬を知る活動 日進市の特産品であるプチヴェールの実物を見たり、触ったりしながらプチヴェールについて知る | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ⑧ | 幼児・児童を中心とした日進市民 | 令和元年11月17日 | 日進市スポーツセンター |
| | | （再掲）広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ⑦⑧ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |
| | | （再掲）広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ⑦⑧ | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 |
| | ●環境に配慮した食生活の実践 | （再掲）広報誌発行 | 食品ロスの削減を呼びかけるため、環境新聞を作成し、区で回覧。 | 環境課 | ⑨ | 市民全員 | 年1回 | |
| | | エコクッキング | 野菜の皮を使う等、環境に配慮した料理教室を開催。 | 環境課 | ⑨ | 小学生親子 | 年1回 | 市民会館 |
| | | 生ごみや落ち葉を、たい肥化・循環利用する「コンポストサポーター」づくり（市民自治活動推進補助金事業） | 段ボールコンポスト（段ボール箱を利用した生ごみを処理する容器）講座を開催。さらにはたい肥活用講座、落ち葉たい肥講座も開催し、「循環」をすすめる市民づくりをすすめる。 | 市民協働課 | ⑨ | 市民全員 | | |
| | | （再掲）広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ⑨ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |
| | | （再掲）広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ⑨ | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 |
| | ●食育を実践するための情報発信 | （再掲）乳幼児健康診査 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業。1歳半児健診・3歳児健診内で朝食摂食状況を確認後、個別にリーフレットによる情報提供実施。 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 乳幼児 | 通年 | 保健センター |
| | | （再掲）マタニティ教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 妊婦 | 隔月 | 保健センター |
| | | （再掲）10か月なかよし教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 10か月児 | 月1回 | 保健センター |
| | | （再掲）乳幼児にこここ相談 | 保健師・管理栄養士による相談事業。 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 乳児～3歳児 | 月1回 | 保健センター |
| | | （再掲）30代さわやか健診 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 30歳～39歳 | 7月 | 市民会館 |
| | | （再掲）特定保健指導 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 特定保健指導対象者 | 通年 | |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 | |
|-----------------------------|------|--|---|---|-----------|------------------|--|------------------------------------|----------------|
| 食育の推進 に必要な人材育成と情報発信を行います | | (再掲) 保育園給食カレンダーの配布、園だより・保健だより配布 | 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、市のウェブページに掲載。(朝食の摂取啓発、食育推進協力店の周知含む) | こども課 | ② | 保育園保護者、保育園児 | 月1回配布、ウェブページ月1回更新(関連記事1回位/年)(保健だよりは随時) | 保育園等 | |
| | | (再掲) 家庭での食育啓発リーフレットの配布 | 家庭でできる食育を掲載したリーフレットを保育園保護者へ配布 | こども課 | ② | 保育園児等 | 年1回 | 保育園等 | |
| | | (再掲) 献立表 給食だより 食育ポスター 試食会 給食指導 | 給食だより、ポスター、試食会、給食指導など、機会があるごとに、地域の食べ物の情報を児童生徒やその保護者へ伝え、興味・関心がもてるように働きかける。 | 給食センター | ⑧ | 全小中学校の児童生徒とその保護者 | | | |
| | | 食育関係講演会等の開催 | 食育関係団体と協働連携し、講演会等を開催する。令和元年度は、特定非営利活動法人Earth as Motherと連携し、シンポジウムを開催する。 | 産業振興課 | ⑩ | 市民全員 | 令和元年9月 | 市民会館 | |
| | | (再掲) 広報誌発行 | 食品ロスの削減を呼びかけるため、環境新聞を作成し、区で回覧。 | 環境課 | ⑨ | 市民全員 | 年1回 | | |
| | | 広報誌発行 | 広報にっしん令和元年4月号にて、第3次日進市食育推進計画紹介ページを掲載 | 産業振興課 | | 市民全員 | 令和元年4月 | 市内全戸配布 | |
| | | 広報にっしん&にっしんテレビ 「健康」は食にあり※ | 広報にっしんとにっしんテレビで、第3次日進市食育推進計画を紹介し、関連するレシピを紹介した。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ①~⑩ | 日進市民 | 平成31年4月~令和2年3月 | 名古屋学芸大学 | |
| | | ふぁまっぷの発行 (冊子、WEB) | 誌面(WEB)内で管理栄養士による食育、離乳食等の記事の掲載 | 子育て支援課 | ① | 市民全員 | 年4回 | にっしん子育て総合支援センター他公共施設等で配布 | |
| | | (再掲) 離乳食はじめのいっぽ | 離乳食講座(離乳食を始める方向け) | 子育て支援課 | ① | 6か月前後の乳児と親 | 4月、7月、10月、1月 | にっしん子育て総合支援センター | |
| | | (再掲) 離乳食完了期のおはなし (再掲) 子育て相談 | 離乳食講座(離乳食完了期前後の方向け) 保健師、管理栄養士による相談事業 | 子育て支援課 | ① | 1歳前後の親子 | 5月、8月、11月、2月 | Rinのおうち | |
| | | (再掲) 広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ①~⑩ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 | |
| | | (再掲) 広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ①~⑩ | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 | |
| | | ●食育にかかる人材の育成と活動の充実 | (再掲) 食生活改善推進員活動支援事業 管理栄養士・栄養士の育成 | 年6回の研修実施に加え随時実施。委託事業が円滑に行われるよう技術的支援を行う。 学生実習受け入れ | 健康課 | ① | 食生活改善推進員等 | 通年 | 保健センター 市民会館 |
| | | | (再掲) 小中学校での収穫体験 | 各小中学校で、米・野菜等を栽培・収穫し、調理実習などに使用。 | 学校教育課 | ⑧ | 小中学生 | 収穫時期 | 小中学校 |
| | | | (再掲) 食育関係講演会等の開催 | 食育関係団体と協働連携し、講演会等を開催する。令和元年度は、特定非営利活動法人Earth as Motherと連携し、シンポジウムを開催する。 | 産業振興課 | ⑩ | 市民全員 | 令和元年9月 | 市民会館 |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|------|------|-----------------------------------|--|---------------|-----------|-------------|--------|------------------------------------|
| | | 子どもの食事教室プログラムにおける指導者用資料の作成とその検証 | 小学校高学年児童対象の食事教室における指導者用資料の内容・形態等について、食生活改善推進員にアンケート実施 | 名古屋学芸大学管理栄養学部 | ⑩ | 日進市食生活改善推進員 | 令和元年9月 | 日進市保健センター |
| | | 親子農業塾 | 田植えと稲刈り体験 | JAあいち尾東営農課 | | 小学生親子 | 年2回 | 体験圃場 ライスセン |
| | | 親子農業塾 | 春夏野菜栽培体験 植え付け、栽培管理、収穫 | JAあいち尾東営農課 | | 小学生親子 | 年3～4回 | 体験圃場 |
| | | ライスセンター見学 | お米の収穫から出荷の流れ | JAあいち尾東営農課 | | 小学生・保育園児 | 各1回 | ライスセンター |
| | | 小学校出前講座野菜栽培講習会 | 各小学校 野菜苗の購入から植え付け、栽培管理 | JAあいち尾東営農課 | | 小学生2年生 | 各1回 | 各小学校 |
| | | 野菜栽培講習会・果樹剪定講習会 | 植え付け、栽培管理、剪定管理 | JAあいち尾東営農課 | | 市民 | 各1回 | JAあいち尾東日進支店 |
| | | 名古屋学芸大学管理栄養学部学生によるランチの提供（再掲）広報誌発行 | 名古屋学芸大学学生サークルCanteenが栄養バランスのとれたランチを提供する。 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 市民協働課 | ①② ③⑧ | 一般市民 | 週1回 | にぎわい交流館 |
| | | （再掲）広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ⑩ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |
| | | 食育関係団体との連携 | 特定非営利活動法人Earth as Motherの主催する教育ファーム検討委員会へ職員を派遣する。 | 産業振興課 | | 関係団体 | 年6回 | 市民会館等 |
| | | 関係部局等との連携 | 他課、市内栄養士連絡会、保健師連絡会、管内栄養担当者会議、食育推進委員会、いきいき健康プランにっしん21推進委員会、県・管内栄養士会、県内市町村保健行政栄養士協議会、とにとクラブ、大学等各種団体等の関係者と情報交換・ | 健康課 | | 食育関係者 | 通年 | 保健センター等 |
| | | （再掲）広報誌発行 | 毎月発行の広報にっしん「健康は食にあり」記事にて、第3次日進市食育推進計画の各基本方針内容解説ページを掲載。 | 秘書広報課 | ⑩ | 市民全員 | 月1回 | 市内全戸配布 |
| | | （再掲）広報番組制作 | 市政情報番組「にっしんテレビ」毎月15日号にて、各月広報にっしん掲載の各基本方針内容の解説コーナーを制作。 | 秘書広報課 | ⑩ | 市民全員 | 月1回 | ケーブルテレビにて放送 インターネット・市ウェブページ上で配信 |

令和元年度実施（予定）事業一覧

※追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|-------------------|--------------------|-------------------|---|-------|-----------|---------|--------|-------------------|
| 食を通じて健康な「体」をつくります | ●体を支える健康な食生活の実践 | 子ども大学「健康料理教室」 | 調理実習を含む健康料理教室実施。「野菜たっぷりキーマカレーとフルーツ白玉」をはじめ年2回開催。 | 生涯学習課 | ① | 小学4～6年生 | 6月・11月 | 愛知学院大学 日進キャンパス |
| 食を通じて豊かな「心」を育みます | ●共食を通じた楽しい食の推進 | （再掲）子ども大学「健康料理教室」 | 調理実習を含む健康料理教室実施。「野菜たっぷりキーマカレーとフルーツ白玉」をはじめ年2回開催。 | 生涯学習課 | ④⑤ | 小学4～6年生 | 6月・11月 | 愛知学院大学 日進キャンパス |
| | ●伝統食などの食文化を知る機会の増加 | 旧市川家住宅活用講座 | 実習を含む伝統文化に触れる事業「くどでご飯を炊こう」を実施。 | 生涯学習課 | ⑤ | 小学生と保護者 | 8月 | 旧市川家住宅 |

令和2年度実施予定事業一覧

※令和元年度からの追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|-------------------------|---------------------|--------------------------------|---|----------------|------------------|----------------------------------|-------------------------------------|----------------|
| ●体を支える 健康な食生活 の実践 | | 乳幼児健康診査 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業。3～4か月児健診 内で管理栄養士による講話・試食提供。 | 健康課 | ① | 乳幼児 | 通年 | 保健センター |
| | | マタニティ教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ① | 妊婦 | 隔月 | 保健センター |
| | | 10か月なかよし教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ① | 10か月児 | 月1回 | 保健センター |
| | | 幼児食教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ① | 乳幼児 | 1～2回 | 保健センター |
| | | 乳幼児にこここ相談 | 保健師・管理栄養士による相談事業。 | 健康課 | ① | 乳児～3歳児 | 月1回 | 保健センター |
| | | 保育園出前講座 (食生活改善推進員会委託) | 市立中部・北部保育園にて野菜に関する食育寸劇上演及び野 菜入り白玉団子作り教室実施した。 | 健康課 | ① | 保育園児 | 5月 | 保健センター 保育園 |
| | | 食育たんけん隊 (食生活改善推進員会委託) | 調理実習を含む食育教室実施。「手作りたまごピザづくり」 をはじめ年2回開催予定。 | 健康課 | ① | 小学3～6年 生 | 8月・2月 | 市民会館 |
| | | 夏休み親子料理教室 (食生活改善推進員会委託) | 調理実習を含む食育教室実施。「夏野菜カレーと手作りナン づくり」を実施予定。 | 健康課 | ① | 小学生親子 | 7月 | 市民会館 |
| | | 30代さわやか健診結果説明会 特定保健指導 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 健康課 保険年金課 | ① ① | 30歳～39歳 特定保健指導 対象者 | 7月 通年 | 市民会館 |
| | | 食事相談 | 管理栄養士による相談事業 | 健康課 | ① | 一般市民 | 随時 | 保健センター |
| | | 成人向け料理教室 (食生活改善推進員会委託) | 食育教室実施。年2回の調理実習を実施予定。 | 健康課 | ① | 成人市民 | 10月・1月 | 市民会館 |
| | | 食生活改善推進員養成・活動支 援事業 | 年6回の研修実施に加え随時実施。委託事業が円滑に行われ るよう技術的支援を行う。令和2年度は養成講座を開催し食生 活改善推進員(ボランティア)を養成する予定。 | 健康課 | ① | 食生活改善推 進員等 | 通年 | 保健センター 市民会館 |
| | | 野菜をとろうキャンペーン | 健診・教室等で野菜リーフレット配布するなど野菜摂取を促 す働きかけを実施 | 健康課 | ① | 一般市民 | 通年 | 保健センター |
| | | 健康・福祉フェスティバル | 食生活改善推進員会、とにとクラブ(地域栄養士会)、管内 栄養士会、名古屋学芸大学によるブース展示 | 健康課 | ① | 一般市民 | 11月 | スポーツセン ター |
| | | にっしん健康マイレージ事業 | 健康づくりを行いポイントを貯める事業 | 健康課 | ① | 16歳以上市内 在住・在学・ 在勤者 一般市民 | 通年 | |
| | | ヘルピー健康だより配布 | 健康情報を掲載した「ヘルピー健康だより」の作成・配布 名古屋学芸大学と協働で「食事バランスガイド」に関するヘル ピー健康だよりを作成予定。 | 健康課 | ① | 一般市民 | 通年 | |
| | | 保育園給食の実施 | 保育園での昼食・おやつ提供 | こども課 | ① | 保育園児 | 開園日 | 保育園 |
| | | 保育園給食の展示 | 当日の給食・おやつを保護者向けに展示 | こども課 | ① | 保育園保護 者、保育園児 | 開園日(土曜日を除 く) | 保育園 |
| | | 保育園給食カレンダーの配布 園だより、保健だより配布 | 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、 市のウェブページに掲載。 | こども課 | ① | 保育園保護 者、保育園 児、市民等 | 月1回配布、ウェブ ページ月1回更新(保 健だよりは随時) | 保育園等 |
| | | 園庭での野菜栽培等 | 食育推進協力店の周知 野菜や芋などを栽培・収穫し、給食等に使用 | こども課 | ① | 保育園児 | 1年を通して | 保育園等 |
| | | クッキング保育の実施 | おやつ作り、給食準備のお手伝い等の食に関わる体験を実 施。 | こども課 | ① | 保育園児等 | 2～5回位/月 | 保育園等 |
| | | だしで味わう和食、家庭での 食育啓発リーフレットの配布 | だしを味わう和食、家庭でできる食育を掲載したリーフレッ ト和食に関する内容などの食育啓発リーフレットを保育園保 護者へ配布 | こども課 | ① | 保育園児等 | 和食：11月配布—食 育：年度末頃配布予定 | 保育園等 |
| | | 保育活動 | 日々の保育の中で、保育士等からバランス等について食育の 働きかけを行う。 | こども課 | ① | 保育園児 | 開園日 | 保育園 |
| 離乳食はじめのいっぽ | 離乳食講座(離乳食を始める方向け) | 子育て 支援課 | ① | 6か月前後の乳 児と親 | 4月、7月、10月、1 月 | にっしん子育 て総合支援 センター | | |
| 離乳食完了期のおはなし | 離乳食講座(離乳食完了期前後の方向け) | 子育て 支援課 | ① | 1歳前後の親子 | 5月、8月、11月、2 月 | Rinのおうち | | |

令和2年度実施予定事業一覧

※令和元年度からの追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|---------------------------------|---|--------------------------------------|---|--------------------|----------------------|------------------------------------|--|-----------------|
| 食を通じて健康な「体」をつくれます | | 子育て相談 | 子育て支援コーディネーターや保育士による離乳食を含めた相談事業 | 子育て支援課 | ① | 乳幼児の親子 | にっしん子育て総合支援センター開館時間内 随時 | にっしん子育て総合支援センター |
| | | 子育て相談 | 保健師、管理栄養士による相談事業 | 子育て支援課 | ① | 乳幼児の親子 | 5月、6月、7月、9月 12月、2月、3月 | にっしん子育て総合支援センター |
| | | 大学生による（若年成人へ）食育推進のための「ヘルピー健康だより」の作成※ | 管理栄養学部管理栄養学科の学生とメディア造形学部デザイン学科の学生により、若年成人が読みたいと思う、わかりやすい、実践したいと思うものを企画し作成する。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | | 日進市在住、在勤、在学の若年成人（特に、学生） | 令和2年7月1日～ 令和3年2月28日 | 名古屋学芸大学 |
| | | 合同祭学科イベント | 名古屋学芸大学・名古屋外国語大学合同祭にて、体組成の測定、食事診断を行った後、栄養素のバランスが整った弁当を配付する。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ①⑧ | 学生、一般 | 令和2年10月31日、1 | 名古屋学芸大学 |
| | | 女子大学生のための「3・1・2弁当箱法」体験セミナー | 一食の適量把握力形成のための教育ツールである「3・1・2弁当箱法」⑧について学び、実際に自分にとってぴったりの1食をつくって食べて評価する。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ①⑧ ⑨ | 名古屋学芸大学管理栄養学部、ヒューマンケア学部学 | 令和2年9月～11月 | 名古屋学芸大学 |
| | | 子どもの食事教室プログラムにおける指導者用資料の作成とその検証 | 小学校高学年児童対象の食事教室 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部食 | ①? | 日進市内小学校高学年児童 | 未定 | 未定 |
| | | 朝食指導 | 市内全校の小学3年生、5年生と中学1年生対象に1時間の授業を実施する。その内容に、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が健康を守る上で大切であることを盛り込み、実践できるよう指導する。 | 給食センター | ① | 小学校3年生 5年生 中学校1年生 及びその保護者 | 1学期 2学期 2学期 | 小中学校 |
| | ●多様な暮らしに対応した食育の推進 | (再掲) 乳幼児健康診査 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業。1歳半児健診・3歳児健診内で朝食摂食状況を確認後、個別にリーフレットによる情報提供実施。 | 健康課 | ② | 乳幼児 | 通年 | 保健センター |
| | | (再掲) マタニティ教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ② | 妊婦 | 隔月 | 保健センター |
| | | (再掲) 10か月なかよし教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ② | 10か月児 | 月1回 | 保健センター |
| | | (再掲) 幼児食教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ② | 乳幼児 | 1～2回 | 保健センター |
| | | (再掲) 乳幼児にこにこ相談 | 保健師・管理栄養士による相談事業。 | 健康課 | ② | 乳児～3歳児 | 月1回 | 保健センター |
| | | (再掲) 30代さわやか健診結果説明会 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 健康課 | ② | 30歳～39歳 | 7月 | 市民会館 |
| | | (再掲) 特定保健指導 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 保険年金課 健康課 | ② | 特定保健指導対象者 | 通年 | |
| | | (再掲) 食事相談 | 管理栄養士による相談事業 | 健康課 | ② | 一般市民 | 随時 | 保健センター |
| | | (再掲) にっしん健康マイレージ事業 | 健康づくりを行いポイントを貯める事業。 | 健康課 | ② | 16歳以上市内在住・在学・在勤者 | 通年 | |
| | | (再掲) 保育園給食カレンダーの配布、園だより・保健だより配布 | 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、市のウェブページに掲載。（朝食の摂取啓発、食育推進協力店の周知含む） | こども課 | ② | 保育園保護者、保育園児 | 月1回配布、ウェブページ月1回更新（関連記事1回位/年） （保健だよりは随時） | 保育園等 |
| | | 入園説明会、保育参観、懇談会等行事の折に啓発 | 朝食摂取啓発等 | こども課 | ② | 保育園保護者 | 1回位/年 | 保育園 |
| (再掲) だしで味わう和食、家庭での食育啓発リーフレットの配布 | だしを味わう和食、家庭でできる食育を掲載したリーフレット和食に関する内容などの食育啓発リーフレットを保育園保護者へ配布 | こども課 | ① | 保育園児等 | 和食：11月配布—食育：年度末頃配布予定 | 保育園等 | | |
| 保育活動 | 日々の保育の中で、保育士等から朝食等について食育の働きかけを行う。 | こども課 | ② | 保育園児 | 開園日 | 保育園 | | |

令和2年度実施予定事業一覧

※令和元年度からの追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|------------------|----------------|---|---|--|-----------------------------|---|--|--|
| 食を通じて豊かな「心」を育みます | ●食の安全性の確保 | 子ども食堂での食育セミナー※ | 日進絆子ども食堂にて、食育セミナーを実施する。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ⑤ | 子どもとその保護者 | 令和2年6月～9月 | にぎわい交流館 |
| | | (再掲) 朝食指導 | 市内全校の小学3年生、5年生と中学1年生に、家庭まで届くような朝食指導を実施する。 | 給食センター | ② | 小学校3年生 5年生 中学校1年生 及びその保護者 | 1学期 2学期 2学期 | 小中学校 |
| | | 食中毒予防 (再掲) 保育園給食カレンダーの配布、園だより・保健だより配布 食中毒予防 | 安全な給食の提供 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、市のウェブページに掲載。(食品成分表示に関する内容含む) 安全な給食の提供 | こども課 こども課 給食センター | ③ | 保育園児 保育園保護者、保育園児 全小中学校 | 開園日 月1回配布、ウェブページ月1回更新(関連記事1回位/年) 年間 | 保育園 保育園等 小中学校 |
| | | 市民農園 | 市内に7つの市民農園を運営し、市民が野菜づくりに取り組む。 | 農政課 | ③ | 市民全員 | 年間 | 市内農地 |
| | ●共食を通じた楽しい食の推進 | 日進アグリスクール | 米作り体験コース、6次産業体験コース(大豆～豆腐) | 農政課 | ③ | 家族、親子 | 年間 | 市内農地等 |
| | | (再掲) 食育たんけん隊 (食生活改善推進員会委託) (再掲) 夏休み親子料理教室 (食生活改善推進員会委託) (再掲) 成人向け料理教室 (食生活改善推進員会委託) (再掲) 保育園出前講座(食生活改善推進員会委託) (再掲) 保育園給食の実施 (再掲) 保育園給食の展示 | 調理実習を含む食育教室実施。「手作りたまごピザづくり」をはじめ年2回開催予定。 調理実習を含む食育教室実施。「夏野菜カレーと手作りナンづくり」を実施予定。 食育教室実施。年2回の調理実習を実施予定。 市立中部・北部保育園にて野菜に関する食育寸劇上演及び野菜入り白玉団子作り教室実施した。 保育園での昼食・おやつ提供 当日の給食・おやつ展示(親子の会話が増えている様子が見られる。) | 健康課 健康課 健康課 健康課 こども課 こども課 | ④ ④ ④ ④⑤ ④ ⑤ | 小学3～6年生 小学生親子 成人市民 保育園児 保育園児 保育園保護者、保育園児 | 8月・2月 7月 9月・1月 5月 開園日 開園日(土曜日を除く) | 市民会館 市民会館 市民会館 保健センター 保育園 保育園 |
| | | (再掲) 保育園給食カレンダーの配布、園だより・保健だより配布 献立表 | 毎月の給食カレンダーに「食育メニュー」欄を設け『毎月19日は「食育の日」～おうちごはんの日一家族そろってごはんを食べよう』を掲載し配布、市のウェブページに掲載。 毎月の献立表に「食育の日コーナー」を設ける。『毎月19日は「食育の日」～おうちごはんの日一家族そろってごはんを食べよう』をキーフレーズに、「共食」を奨励する。 | こども課 給食センター | ⑤ ④ | 保育園保護者、保育園児 全小中学校の児童生徒とその保護者 | 月1回配布、ウェブページ月1回更新(関連記事1回位/年) 8月を除く毎月 | 保育園等 小中学校と家庭 |
| | | 子どもとすごそうプロジェクト(男性の家事参加) | 家庭において、「食事に関することは女性」という意識を払しょくし、男女がともに家事をするための支援として実施。 愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーション・センター運営 | 市民協働課 | ⑤ | 小学生と男性保護者(父親など) | 2～3月 | 市民会館 |
| | | 子どもケアセンター 2020年度 前期「親力アップセミナー」 | 「食」からの子育て支援事業 | 名古屋学芸大学健康・栄養研究所、ヒューマンケア学部子どもケアセンター | ⑤ | 幼児とその保護者 | 令和2年7月～8月 | 名古屋学芸大学 |
| | | (再掲) 市民農園 | 市内に7つの市民農園を運営し、市民が野菜づくりに取り組む。 | 農政課 | ⑤ | 市民全員 | 年間 | 市内農地 |
| 市民講座 | | 日進生活改善実行グループにより実施している伝承料理の継承を目的とした料理講習会。 令和元年度は、「梅干しづくり講習会」「漬物づくり講習会」「押し寿司づくり講習会」「味噌づくり教室」を実施予定。 | 農政課 | ⑤ | 市民全員 | 年4回 | 市民会館等 | |

令和2年度実施予定事業一覧

※令和元年度からの追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|-------------------------|---|--|---|--------------------------------|---|----------------|-----------|--------------------|
| ●食に関わる人々との交流を通じた食の理解の促進 | | (再掲) 保育園出前講座(食生活改善推進委員会委託) | 市立中部・北部保育園にて野菜に関する食育寸劇上演及び野菜入り白玉団子作り教室実施した。 | 健康課 | ④⑤ | 保育園児 | 5月 | 保健センター 保育園 |
| | | (再掲) 保育園給食の実施 | 保育園での昼食・おやつを提供 | こども課 | ④ | 保育園児 | 開園日 | 保育園 |
| | | (再掲) 園庭での野菜栽培等 | 野菜や芋などを栽培・収穫し、給食などに使用 | こども課 | ④⑤ | 保育園児 | 1年を通して | 保育園等 |
| | | (再掲) クッキング保育の実施 | おやつ作り、給食準備のお手伝い等の食に関わる体験を実施。 | こども課 | ④⑤ | 保育園児等 | 2~5回位/月 | 保育園等 |
| | | 食育モデル園 | 食育に特化した保育を実施。(だしを味わう、お米を作っていたり、給食食材を見るなど) | こども課 | ④⑤ | 保育園児 | 毎月 | 保育園(2園) |
| | | 小中学校での収穫体験 | 各小中学校で、米・野菜等を栽培・収穫し、調理実習などに使用。 | 学校教育課 | ④ | 小中学生 | 収穫時期 | 小中学校 |
| | | 名古屋学芸大学こども大学プロジェクト: 幼児向けESD事業「お話と親子で楽しむ音楽とランチの会ー野菜をおいしく食べられるようにー」※ | ヒューマンケア学部の学生が創作したESDにかかわる食育絵本を読み聞かせる。また物語にちなんだ歌も創作し、音楽バンドが演奏を行う。管理栄養学部の学生は、絵本に登場する野菜料理のレシピを開発し、日進市内の農園レストランと協働し、幼児とその保護者に野菜料理のランチを提供する。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 ヒューマンケア学部 | ④⑤ ⑧⑨ | 幼児とその保護者 | 令和2年11月ごろ | 農園レストラン サバーヴィアン |
| | | (再掲) 日進アグリスクール | 米作り体験コース、6次産業体験コース(大豆~豆腐) | 農政課 | ⑤ | 家族、親子 | 年間 | 市内農地等 |
| | | (再掲) 市民講座 | 日進生活改善実行グループにより実施している伝承料理の継承を目的とした料理講習会。 令和元年度は、「梅干しづくり講習会」「漬物づくり講習会」「押し寿司づくり講習会」「味噌づくり教室」を実施予定。 | 農政課 | ⑤ | 市民全員 | 年4回 | 市民会館等 |
| | | ●伝統食などの食文化を知る機会の増加 | | (再掲) 保育園給食の 学校給食 | 行事食・郷土料理の提供、言われ等を園児に伝える。 献立に季節ごとの行事食を取り入れるように努める。また、献立表に「カルシウムをとろう」のコーナーを設け、情報提供の場にする。 | こども課 給食センター | ⑥ | 保育園児 小中学校の児童生徒 |
| (再掲) 市民講座 | 日進生活改善実行グループにより実施している伝承料理の継承を目的とした料理講習会。 令和元年度は、「梅干しづくり講習会」「漬物づくり講習会」「押し寿司づくり講習会」「味噌づくり教室」を実施予定。 | | | 農政課 | ⑤ | 市民全員 | 年4回 | 市民会館等 |
| ホームページ掲載 | 生活改善実行グループの活動を市ウェブページでPRすることで、伝統食及び、伝統食を伝える活動に興味を持ってもらう。 | | | 農政課 | ⑤ | 市民全員 | 通年 | 市ウェブページ |

令和2年度実施予定事業一覧

※令和元年度からの追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 | |
|------------------------|----------------------|---------------------------------------|---|--------------------------------|-----------|-------------------------|------------------------------|-------------|------|
| 食を通じて「環境」にやさしい暮らしを築きます | ●「もったいない」意識の浸透と実践の促進 | (再掲) 保育園給食の実施 | 嗜好・残量調査、反省、出席状況により発注量の調整や献立に反映する。 | こども課 | ⑧⑨ | 保育園児 | 開園日 | 保育園 | |
| | | さかな丸ごと食育セミナー | 魚を丸ごと捌き、グループごとにどのように料理するかを考え、廃棄ができるだけないように調理し、みんなで食べる。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 学生 | 令和元年11月 | 名古屋学芸大学 | |
| | | 広報誌発行 | 食品ロスの削減を呼びかけるため、環境新聞を作成し、区で回覧。 | 環境課 | ⑨ | 市民全員 | 年1回 | | |
| | ●地産地消の推進 | (再掲) 保育園給食の実施 | 食育メニューの日は、日進市産の食材を提供 米は、日進市産又は愛知県産を使用。 | こども課 | ⑧ | 保育園児 | 開園日(米は日進市産、野菜等は1回/月市産使用) | 保育園 | |
| | | (再掲) 園庭での野菜栽培等 | 野菜や芋などを栽培・収穫し、給食などに使用 | こども課 | ⑧ | 保育園児 | 1年を通して | 保育園等 | |
| | | (再掲) 保育園給食カレンダーの配布、園だより・保健だより配布 | 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、市のウェブページに掲載。 | こども課 | ⑧ | 保育園保護者、保育園児 | 月1回配布、ウェブページ月1回更新(関連記事1回位/年) | 保育園等 | |
| | | 学校給食 | 給食に市内産の食材を取り入れるよう、献立や見積徴収方法を工夫して取り組む。 | 給食センター | ⑦ | 小中学校の児童生徒 | | 小中学校と家庭 | |
| | | 献立表 給食だより 食育ポスター 試食会 給食指導 | 給食だより、ポスター、試食会、給食指導など、機会があるごとに、地域の食べ物の情報を児童生徒やその保護者へ伝え、興味・関心をもてるように働きかける。 | 給食センター | ⑧ | 全小中学校の児童生徒とその保護者 | | | |
| | | (再掲) 小中学校での収穫体験 | 各小中学校で、米・野菜等を栽培・収穫し、調理実習などに使用。 | 学校教育課 | ⑧ | 小中学生 | 収穫時期 | 小中学校 | |
| | | 一坪農園 | 野菜作りと収穫物を利用した加工品の提供を行う。 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ⑧ | 一般 | 11月 | 日進市民祭 | |
| | | にっしん市民まつり健康フェスティバル名古屋学芸大学ブース | 幼児・児童の食に関する課題解決につながる活動 | 名古屋学芸大学 管理栄養学部 | ⑧ | 幼児・児童を中心とした日進市民 | 令和2年11月 | 日進市スポーツセンター | |
| | | (再掲) 市民農園 | 市内に7つの市民農園を運営し、市民が野菜づくりに取り組む。 | 農政課 | ⑧ | 市民全員 | 年間 | 市内農地 | |
| | | (再掲) 日進アグリスクール | 米作り体験コース、6次産業体験コース(大豆～豆腐) | 農政課 | ⑧ | 家族、親子 | 年間 | 市内農地等 | |
| | | 朝市 | 毎週日曜日に、日進野菜研究会が、自分の畑で獲れた作物や加工した品を販売。 | 農政課 | ⑧ | 市民全員 | 毎週日曜日 | 農協駐車場 | |
| | | ●環境に配慮した食生活の実践 | (再掲) 広報誌発行 | 食品ロスの削減を呼びかけるため、環境新聞を作成し、区で回覧。 | 環境課 | ⑨ | 市民全員 | 年1回 | |
| | | | エコクッキング | 野菜の皮を使う等、環境に配慮した料理教室を開催。 | 環境課 | ⑨ | 小学生親子 | 年1回 | 市民会館 |

令和2年度実施予定事業一覧

※令和元年度からの追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|-------------------------|-----------------|---|---|--------|----------------|------------------|--|--------------------------|
| 食育の推進に必要な人材育成と情報発信を行います | ●食育を実践するための情報発信 | (再掲) 乳幼児健康診査 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業。1歳半児健診・3歳児健診内で朝食摂食状況を確認後、個別にリーフレットによる情報提供実施。 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 乳幼児 | 通年 | 保健センター |
| | | (再掲) マタニティ教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 妊婦 | 隔月 | 保健センター |
| | | (再掲) 幼児食教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 乳幼児 | 1~2回 | 保健センター |
| | | (再掲) 10か月なかよし教室 | 教室内で管理栄養士の講話及び試食提供。 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 10か月児 | 月1回 | 保健センター |
| | | (再掲) 乳幼児にこここ相談 | 保健師・管理栄養士による相談事業。 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 乳児~3歳児 | 月1回 | 保健センター |
| | | (再掲) 30代さわやか健診 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 30歳~39歳 | 7月 | 市民会館 |
| | | (再掲) 特定保健指導 | 保健師・管理栄養士による指導・相談事業 | 健康課 | ①② ③④ ⑤⑧ | 特定保健指導対象者 | 通年 | |
| | | (再掲) 保育園給食カレンダーの配布、園だより・保健だより配布 | 献立と食に関する啓発記事を掲載し、保育園保護者へ配布、市のウェブページに掲載。(朝食の摂取啓発、食育推進協力店の周知含む) | こども課 | ② | 保育園保護者、保育園児 | 月1回配布、ウェブページ月1回更新(関連記事1回位/年) (保健だよりは随時) | 保育園等 |
| | | だしで味わう和食、家庭での食育啓発リーフレットの配布 | だしを味わう和食、家庭でできる食育を掲載したリーフレット 和食に関する内容などの食育啓発リーフレットを保育園保護者へ配布 | こども課 | ② | 保育園児等 | 和食 11月配布— 食育 —年度未頃配布予定 | 保育園等 |
| | | (再掲) 献立表 給食だより 食育ポスター 試食会 給食指導 食育関係講演会等の開催 | 給食だより、ポスター、試食会、給食指導など、機会があるごとに、地域の食べ物の情報を児童生徒やその保護者へ伝え、興味・関心をもてるように働きかける。 | 給食センター | ⑧ | 全小中学校の児童生徒とその保護者 | | |
| | | ふあまっぶの発行(冊子、WEB) | 食育関係団体と協働連携し、講演会等を開催する。特定非営利活動法人Earth as Motherと連携し、シンポジウムを開催 誌面(WEB)内で管理栄養士による食育、離乳食等の記事の掲載 | 農政課 | ⑩ | 市民全員 | 令和元年9月 | 市民会館 |
| | | (再掲) 離乳食はじめのいっぽ | 離乳食講座(離乳食を始める方向け) | 子育て支援課 | ① | 6か月前後の乳児と親 | 4月、7月、10月、1月 | にっしん子育て総合支援センター他公共施設等で配布 |
| | | (再掲) 離乳食完了期のおはなし | 離乳食講座(離乳食完了期前後の方向け) | 子育て支援課 | ① | 1歳前後の親子 | 5月、8月、11月、2月 | Rinのおうち |
| | | (再掲) 子育て相談 | 保健師、管理栄養士による相談事業 | 子育て支援課 | ① | 乳幼児の親子 | 5月、6月、7月、9月 12月、2月、3月 | にっしん子育て総合支援センター |
| | | (再掲) 広報誌発行 | 食品ロスの削減を呼びかけるため、環境新聞を作成し、区で回覧。 | 環境課 | ⑨ | 市民全員 | 年1回 | |

令和2年度実施予定事業一覧

※令和元年度からの追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|----------------------------|------------------------|-----------------------|---|------------|-----------|----------------|--------------------------|--------------------------|
| ●食育にかか る人材の育成 と活動の充実 | (再掲) 食生活改善推進員養成・活動支援事業 | 管理栄養士・栄養士の育成 | 年6回の研修実施に加え随時実施。委託事業が円滑に行われるよう技術的支援を行う。令和2年度は養成講座を開催し食生活改善推進員(ボランティア)を養成する予定。 学生実習受け入れ | 健康課 | ①⑩ | 食生活改善推進員等 | 通年 | 保健センター 市民会館 |
| | | (再掲) 小中学校での収穫体験 | 各小中学校で、米・野菜等を栽培・収穫し、調理実習などに使用。 | 健康課 | ① | 大学生(管理栄養学部) | 年7日 | 保健センター等 |
| | | (再掲) ふあまっぴの発行(冊子、WEB) | 誌面(WEB)内で管理栄養士による食育、離乳食等の記事の掲載 | 学校教育課 | ⑧ | 小中学生 | 収穫時期 | 小中学校 |
| | | (再掲) 離乳食はじめのいっぽ | 離乳食講座(離乳食を始める方向け) | 子育て支援課 | ① | 市民全員 | 年4回 | にっしん子育て総合支援センター他公共施設等で配布 |
| | | (再掲) 離乳食完了期のおはなし | 離乳食講座(離乳食完了期前後の方向け) | 子育て支援課 | ① | 6か月前後の乳児と親 | 4月、7月、10月、1月 | にっしん子育て総合支援センター |
| | | (再掲) 子育て相談 | 保健師、管理栄養士による相談事業 | 子育て支援課 | ① | 1歳前後の親子 | 5月、8月、11月、2月 | Rinのおうち |
| | | 親子農業塾 | 田植えと稲刈り体験 | 子育て支援課 | ① | 乳幼児の親子 | 5月、6月、7月、9月 12月、2月、3月 | にっしん子育て総合支援センター |
| | | 親子農業塾 | 春夏野菜栽培体験 植え付け、栽培管理、収穫 | JAあいち尾東営農課 | | 小学生親子 | 年2回 | 体験圃場 ライスセンター |
| | | ライスセンター見学 | お米の収穫から出荷の流れ | JAあいち尾東営農課 | | 小学生親子 | 年3~4回 | 体験圃場 |
| | | 小学校出前講座野菜栽培講習会 | 各小学校 野菜苗の購入から植え付け、栽培管理 | JAあいち尾東営農課 | | 小学生・保育園児 | 各1回 | ライスセンター |
| | | 野菜栽培講習会・果樹剪定講習会 | 植え付け、栽培管理、剪定管理 | JAあいち尾東営農課 | | 小学生2年生 | 各1回 | 各小学校 |
| | | (再掲) 市民農園 | 市内に7つの市民農園を運営し、市民が野菜づくりに取り組む。 | JAあいち尾東営農課 | | 市民 | 各1回 | JAあいち尾東日進支店 |
| | | (再掲) 日進アグリスクール | 米作り体験コース、6次産業体験コース(大豆~豆腐) | 農政課 | ⑩ | 市民全員 | 年間 | 市内農地 |
| | | 食育推進全国大会inあいちへ出展 | 2ブース出展する(アグリスクール・名古屋学芸大学連携事業紹介、野菜研究会・生活改善実行グループ取組紹介等) | 農政課 | ⑩ | 家族、親子 | 年間 | 市内農地等 |
| | | (再掲) 食育関係講演会等の開催 | 食育関係団体と協働連携し、講演会等を開催する。特定非営利活動法人Earth as Motherと連携し、シンポジウムを開催 | 農政課 | ⑩ | 来場者 | 6/27、28 | 愛知県国際展示場 |
| | ●食育の推進体制の確立とネットワーク強化 | 食育関係団体との連携 | 特定非営利活動法人Earth as Motherの主催する教育ファーム検討委員会へ職員を派遣する。 | 農政課 | | 市民全員 | 令和元年9月 | 市民会館 |
| | | (再掲) 日進アグリスクール | 米作り体験コース、6次産業体験コース(大豆~豆腐) | 農政課 | ⑩ | 関係団体 | 年6回 | 市民会館等 |
| | | 関係部局等との連携 | 他課、市内栄養士連絡会、保健師連絡会、管内栄養担当者会議、食育推進委員会、いきいき健康プランにっしん21推進委員会、県・管内栄養士会、県内市町村保健行政栄養士協議会、とにとクラブ、大学等各種団体等の関係者と情報交換・連携・協働を図る。 | 健康課 | | 家族、親子 食育関係者 | 年間 通年 | 市内農地等 保健センター等 |

令和2年度実施予定事業一覧

※令和元年度からの追加・修正部分を赤字で記載しています。

| 基本目標 | 基本方針 | 事業名称 | 事業内容 | 担当課名 | 目標値 指標 | 対象者 | 実施時期 | 実施場所 |
|-------------------|--------------------|--------------------|----------------------------------|-------|-----------|---------|------|-------------------|
| 食を通じて健康な「体」をつくります | ●体を支える健康な食生活の実践 | 子ども大学「健康料理教室」 | 調理実習を含む健康料理教室を年2回開催予定。 | 生涯学習課 | ① | 小学4～6年生 | 春・秋頃 | 愛知学院大学 日進キャンパス |
| 食を通じて豊かな「心」を育みます | ●共食を通じた楽しい食の推進 | (再掲) 子ども大学「健康料理教室」 | 調理実習を含む健康料理教室を年2回開催予定。 | 生涯学習課 | ④⑤ | 小学4～6年生 | 春・秋頃 | 愛知学院大学 日進キャンパス |
| | ●伝統食などの食文化を知る機会の増加 | 旧市川家住宅活用講座 | 実習を含む伝統文化に触れる事業「くどでご飯を炊こう」を実施予定。 | 生涯学習課 | ⑤ | 小学生と保護者 | 未定 | 旧市川家住宅 |

第3次日進市食育推進計画 目標値指標

| 番号 | 指標項目 |
|----|---|
| 1 | 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合の増加 |
| 2 | 習慣的な朝食の摂取状況の割合 |
| 3 | 外食や食品を選ぶときの栄養成分表示を活用する人の割合 |
| 4 | 毎日1食でも一緒に食事をする家族や友人がいる割合 |
| 5 | ご飯を食べるとき家族と話をする人の割合 |
| 6 | 学校給食での行事食の回数 |
| 7 | 学校給食における日進市産食材の使用量の割合 |
| 8 | 地産地消を認知している人の割合 |
| 9 | 食べ残しをやめる人の割合 |
| 10 | 食生活改善推進員養成講座の修了者数 |

第3次日進市食育推進計画 目標値指標対応事業数一覧（※再掲含む）

| 番号 | 指標項目 | H30 | R1 | R2予定 | 増減 |
|----|---|-----|-----|------|-----|
| 1 | 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合の増加 | 25 | 41 | 35 | -6 |
| 2 | 習慣的な朝食の摂取状況の割合 | 12 | 16 | 14 | -2 |
| 3 | 外食や食品を選ぶときの栄養成分表示を活用する人の割合 | 2 | 22 | 28 | 6 |
| 4 | 毎日1食でも一緒に食事をする家族や友人がいる割合 | 12 | 18 | 14 | -4 |
| 5 | ご飯を食べるとき家族と話をする人の割合 | 11 | 18 | 18 | 0 |
| 6 | 学校給食での行事食の回数 | 2 | 3 | 1 | -2 |
| 7 | 学校給食における日進市産食材の使用量の割合 | 1 | 3 | 1 | -2 |
| 8 | 地産地消を認知している人の割合 | 6 | 11 | 11 | 0 |
| 9 | 食べ残しをやめる人の割合 | - | 9 | 4 | -5 |
| 10 | 食生活改善推進員養成講座の修了者数 | - | 13 | 8 | -5 |
| | 合計 | | 154 | 134 | -20 |

食育の啓発品について

●テーマ：若い世代（大学生、20代の社会人）をターゲットに、ちゃんとした食事をとることの大切さを啓発する。

●啓発品：食育を啓発するおしゃれなコットンバッグを作成する。

●啓発手法：名古屋学芸大学メディア造形学部の先生、学生に相談し、趣旨を伝え、デザインを依頼し、作成していただく。

完成したコットンバッグを名古屋学芸大学管理栄養学部、愛知学院大学心身科学部の新生に配布し、日常的に使用してもらい、食事や栄養の大切さを学ぶ学生自らが日進市の食育啓発メンバーの一員として、学生、若者に発信する。